



● 新富町議会 ●

議会だより

3月定例議会

2016年3月

92

- 平成28年度当初予算82億6760万1千円
- 上新田小学校を2ヵ年で建設
- 五反田地区に津波避難タワーを建設
- 下新田に公園広場設置の用地調査費を計上



新富町総合交流センター「きらり」

発行：宮崎県新富町議会

発行日：平成28年4月25日

議長報告

再編交付金継続を訴える

平成28年1月22日に次いで、3月30日の年度末、衆議院会館に於いて、自民党防衛施設問題に関する議員連盟総会で地方議会の意見聴取会が行われた。20市町村議会を代表して発言を求められ、航空自衛隊の中期防衛計画の実施により、部隊編成が行われる事で、自治体の影響など切実な問題を披歴した。

新たな法律に基づく制度の創設を国会へ

又、平成28年度に終了する特措法の再編交付金については、平成18年当時、在日米軍の再編を進める事が我が国及び周辺地域の平和と安全の確保の為、極めて重要であった事。沖縄の負担を軽減する上で、極めて重要であった事。これは法律を作って、云わば再編交付金を作ってまで推進する必要があった事。翻って今のわが国の安全保障環境を考えた時、当時と比べて安定化しているのではありませんか。東シナ海・南シナ海をはじめ、朝鮮半島、周辺諸国の軍事力の増強など、どれを取っても厳しい現状を目の当たりにしているのではないのでしょうか。

今、この国が置かれている状況はより深刻であり、再編特措法は平成18年の頃にも増して、その必要性は増大しております。よって根拠となつた2点から現状を分析する時、再編特措法がなくなる理由が全く分らない。国会議員の先生方には十分検討して頂き、必ずや新しい法律に基づく制度の創設をお願いしたいと発言を行った。



議長が制度創設を訴える

一般質問

人口減少対策の取り組みは

町長

人口減の歯止めを力を注ぐ



議員 永友正章

問 新富町の人口は、国勢調査値で平成12年をピークに15年間で1670人減少、町民が人口減少の深刻さ・危機感を十分に認識していると思うのか。

答 町民みんなで危機感を意識する必要がある。

問 基本的方向等をまとめた「新富町人口ビジョン」・「新富町まち・ひと・しごと創生総合戦略」をいつ、どのように、町民に情報提供をするのか。

答 策定後、町のホームページで概要版等を利用して情報提供をしたい。

問 空き家・空き店舗があることによって、地域景観・治安の悪化、倒壊や火災発生といった防災上の問題等がある。現状と今後の取り組みは。

答 空き家・空き店舗の把握はしていない。平成27年度の国の補正予算、加速化交付金の事業提出を、県を通じて申請している。その事業計画の中に、空き家

の調査も入っている。問 人口減少が与える影響で、税収の減少が考えられる。それにより行政サービスの低下はないのか。

答 町民サービスを下させないよう、何らかの策を講じて進めて行く事が大切である。

問 奨学金を受けている学生が卒業後、町内に定住した時の返還金免除等の支援はできないのか。

答 今後、要件・条件等を研究しながら検討していきたい。



中学生が奨学金の制度見直しを望む決意を語る

「空き家」の抑制策は

町長

様々な角度から協議しています



阿萬 誠郎 議員

問 本町の新たな「空き家」の発生を抑制し、安心して暮らせる居住環境を健全に維持する「取り組みむべき対策」を進めなければならぬ。「空き家」等を取り巻く問題の見解を伺います。

答 人口減少に伴い、空き家の住環境悪化が懸



空き家活用「こぶたのお家」

念され、今後10年から20年において深刻な状況が予想されます。
問 全国で約401の市町村が「空き家等対策」条例を制定し、自ら解決する体制で取り組んでいるが、進捗状況を伺います。
答 空き家現状、庁舎内の対策会議や有識者を招いた問題研究会等、様々な角度から協議しているところです。
問 本町は新たな「まちづくり」を計画検討

しているが国道沿いに放置された「空き店舗」等はイメージダウンである。解決策はあるのか伺います。

答 国道整備に係る主要交差点計画は要望している。但し、新規採択はハードルが高いが国道事業の中で解決の可能性はあります。
問 新富町地域福祉計画及び地域福祉活動計画の取組みで「空き家

などの有効活用」の支援策を伺います。

答 27年度、民間の方に町有住宅「空き家」を活用し、子どもや育児の不安を抱える子育て中のお母さん、高齢者が集える「みんなの居場所Kobuta(こぶた)のお家」を開設いただきました。今後も様々な支援を行ってまいります。

町長の目指す新富町は

町長

食とスポーツで活性化



吉田 憲市 議員

問 耕作放棄地の活用について。

答 農業委員会に於いて、毎年町内の農地について農地パトロールを行い、農地の活用状

況を調査し耕作放棄地の解消に努めている。

問 新規就農者の受け皿について。

答 青年就農給付金等を活用しながら、農業大学校・児湯農業改良普及センター・宮崎県農業会議・児湯農協と連携しながら、新規就農者の確保、受け皿づ

くりを努めている。
問 新品目の導入産地化について。

答 近年、新富町内では白ネギ・小麦・ライチの導入を図っております。農家の所得向上の為に、新品目の導入・産地化が不可欠であり、今後は県農業試験場・児湯農業改良普及センターと連携しながら研究していきたい。
問 集団営農の取り組みについて。

答 営農規模の拡大、農業機械の共同利用、農業の法人化に向けて農業委員会と連携を図りながら進めていきたい。
問 新しい町づくりについて。

答 町内にある資源の有効活用、新田原基地周辺を整備し、食とスポーツの交流集客を通じて、町民の所得向上を図りたい。上新田小学校の活用については、地域住民の声を聴きながら、上新田地区の人口増加と地域が発展するように努めて参ります。



活用が求められる耕作放棄地

空調機取り替えの改善は

町長

早期実現を訴えてまいります



吉田 貴行 議員

〔問〕 TPP（環太平洋連携協定）について、本町への影響と対策は。

〔答〕 本県の農林水産業における影響額は、74億から93億円と試算されており、本町でも県と同じように影響がある。

〔問〕 事務事業の増大や予算規模の拡大を考えると、職員の適切な配置は喫緊の課題。また、役場機構の見直しは考えていないか。

〔答〕 職員数は、平成23年が154名で平成27年が151名です。機



住民サービスの向上に向けて頑張っています。

構改革見直しについては、住民ニーズに対応するため、適時実施して参ります。

〔問〕 高額医療費と国民健康保険税の引き下げについて。

〔答〕 高額医療費については、「限度額適用認定証」を医療機関に提示すれば、窓口での支払いは、限度額までとなります。国民健康保険については、様々な

要因が関わってきますので、回答は控えさせていただきます。

〔問〕 防音工事の空調機の取り替えはどこまで改善しているのか。

〔答〕 希望届けを提出してから、工事着工に約1年かかっているところです。町民の皆様には不便を感じさせないように早期実施を訴えてまいります。

新田原古墳群の世界遺産登録は

町長

国内暫定リスト入りへの登録を目指しています



倉 永 豪 修 議員

〔問〕 保育所、幼稚園におけるフッ化物洗口の現況について。

〔答〕 町内には保育園が10カ所、幼稚園が1カ所ありますが、全ての

施設でフッ化物洗口に取り組んでおります。

〔問〕 本町における小中学校のフッ化物洗口の考え方は。

〔答〕 町内小中学校の養護教諭部会や町校長会で高鍋保健所から説明を受けている所です。小中学校では、現在給食後に毎日歯磨きによ



埋 蔵 物 発 掘 作 業

るブラッシングを実施しており虫歯、歯肉炎の予防に努めています。

〔問〕 多目的広場の国からの移譲について。

〔答〕 平成26年から児湯

養鶏跡地の多目的広場の整備が進み、芝生の養生とトイレが整備されました。防衛省から財務事務所への移譲手続きが実施され本年夏以降に新富町へ使用を託される予定です。

〔問〕 地方創生加速化交付金は。

〔答〕 本交付金は補助率100%で特に先駆性が高い事業で官民協働

政策間、地域間が連携して取り組む事業が対象で採択条件が厳しい。

〔問〕 本年度、本町におけるプレミアム商品券の計画は。

〔答〕 現在、国の新型交付金では対象とされていないのでプレミアム商品券の今年度の計画はありません。

〔問〕 新田原古墳群の今後の取り組みは。

〔答〕 宮崎県、宮崎市、西都市、新富町がメンバーとなり県内の古墳の魅力を県内外に発信し観光資源として活用したい。

「ふるさと納税」の進捗は

町長

豚肉導入で寄付拡大



大木 俊二 議員

問 ふるさと納税の進捗状況について。

答 昨年7月にリニューアルを行い、お礼用の品目拡大を図ると共に、クレジット決済の導入により、さらに寄付しやすい環境を整える取組み等を行ってまいりました。その結果、

今年度の目標1000万を上回り、本年2月末現在で2016万円余の寄付額となりました。

今後、ふるさと納税の取組みについては、

新富町観光協会とタイアップして、柔軟な対応により、なお一層の強化を図ってまいります。

問 豚肉は人気があるので、是非アイテムに加えて欲しいことを昨



ふるさと納税に貢献する

年9月に要望したが、インターネットに掲載されてない理由は、

答 町内の取扱い業者と協議したが、ブランドポークは取扱いしてないとの事であった。

先日、ミヤチクと協議して豚肉、ハム、ソーセージなどを提供いただける事になった。

問 川南町、都農町の寄付が伸びている要因として、楽天を利用し

ている。今後新富町としては、どう考えているか。

答 現在、ホームページ、ふるさとチョイスを活用しており、4月からヤフーふるさと納税を企画している。楽天については、内容を研究し今後、検討して進めたい。

健康寿命を伸ばす対策は

町長

腎臓病予防教室を開く



三浦 千尋 議員

問 高齢者等福祉予算は、右肩上がり。大病の前の対策こそ求められる。実施中の事業は、

答 現在、栄養・食生活・運動・休養・タバコ・
問 転倒予防は、寝たきり防止に重要だ。脚力や柔軟体操の3、4点を選び住民の目に留まるところに貼付し、日頃からの注意喚起が必要では。
答 現在、しんとみキ



多くの利用者が期待される図書館

ラリ輝き体操の教室を実施中。7地区で202名の参加で好評。充実していきたい。

問 宮崎大学との連携をさらに強化すべきだが。

答 大学からの2回の報告から、60歳代からの積極受診勧奨が必要で、多使用の薬剤より本町の疾病構造がわかりつつある。引き続き住民の意識調査等、効果的な疾病予防対策をする。

問 総合交流センター運営と利活用について、利用者を現在の2倍にする。

答 図書館は民間委託とした。他は、教育委員会にて維持運営する。

問 小中学校の、授業の一環とした図書館利用を提案したい。

答 今後の検討材料としたい。
問 スマートIC取り組みのその後は。
答 設置へのハードルは高いが、県とも協議中で引き続き研究する。

創生による農業のまちづくり

町長

後継者・担い手を育成



丹 邦敏 議員

問 ロマンのある町づくりについて。

答 まち・ひと・しごと総合戦略を策定中で、この計画に沿って、まずは雇用を呼び込み、そして人の流れをつくる。それから、地域コミュニティを活性化させる。平成28年度は、



老朽化が進む成法寺住宅

交流をキーワードに施策を展開していく。

問 新田西地区の圃場整備は地方創生事業として整備は出来ないか伺う。

答 28年度からハード事業は認められないので、今までの制度通りで整備を行う。

問 同意も数名となっているが、創生策定計画において町が先頭になることが必要と思うが。

答 100パーセントの同意が必要で関係者が団結し、やる気がなければ出来ない。今回が最後のチャンスです。

問 公営住宅の、昭和48年から53年に建てられている簡易平屋建て住宅について、西都市はバス・トイレを水洗・玄関のひさし等を改善し提供しているが、本町は出来ないのか。

答 公営住宅総合ス

トック計画に沿って改善している。又、家賃の安いところもそのままとしている。

問 一ツ瀬川の生態環境崩壊の原因について文献を提示しているが確認されているか伺う。

答 確認している。濁水協議会を通して今後、要望努力していく。又、動向を見守っていく。

新田地区に総合運動公園を

町長

公園広場用地の調査をする



櫻井盛生 議員

問 総合運動公園は活用によっては収益性や町の活性化にもなる。東京マラソンは税収だけでも6億円とも言われるほど、財政的に

も誇れる大会となっている。総合運動公園を整備し、地域の活性化を図れないか。

新田地区は取り残された状態となっているが、インターチェンジにも近く利便性は高い。町の行事を一つくらい考えるべきだ。町としても新田地区

の発展に何がいいのか提案をするべきではないか。

答 運動公園の計画はない。公園広場については新年度、調査する予定である。事業の提案の予定はない。

問 地方創生については、働く場所があり、人が訪れる所があり、住みやすさが必要だ。是非町民の誇れる事業になることを切に願っているが、考えを伺いたい。

答 基地の存在や歴史、文化の特性を活かし、



ルーピンが咲き乱れる富田浜。観光地としての開発を期待する。

集客の拠点整備により雇用の創出と交流人口の拡大につなげたい。

人口減少に歯止めをかけるため、出産・医療・多子世帯・不妊治療等子育て環境の整備をしたい。

問 新富町の今後を考えると財源不足はいないが、財源確保への対策はあるのか。

答 町税の増収策が必要である。定住促進やふるさと納税を促進し、安定した税収確保に努めたい。

平成28年度当初予算 82億6760万1千円

3月定例議会

新富町3月議会は、3日(木)から17日(木)までの15日間の会期で開きました。この議会には、平成28年度当初予算、平成27年度補正予算、条例改正等20議案、及び副町長の同意案1件が提案されました。一般質問には9名が登壇し、町長の政治姿勢や町政の課題等について、活発な議論を展開しました。尚、今議会の傍聴者数は39名でした。

一般会計

上新田小学校建設事業に着手

平成28年度の一般会計当初予算は歳入歳出の総額それぞれ82億6760万1千円を計上しています。対前年度比5・8%、5億810万8千円の減額であります。

自主財源は町税や基



小中一貫校で建設する
上新田小学校建設予定地

金繰入金、分担金負担金などで25億9038万3千円。対前年比5・1%減で歳入総額に占める自主財源比率は31・3%であります。

依存財源は国・県支出金、地方交付税等で対前年度比6・1%減の56億7721万8千円で歳入総額に占める割合は68・7%であります。

新富町の特徴として、基地関連予算は国庫支出金である特定防衛施設周辺整備調整交付金、米軍再編交付金や基地交付金など総額8億3468万5千円で予算総額の約10%となっております。複合施設建設が終了したことにより対前年度比4億3996万円の減額であります。

下富田地区に津波避難タワー建設

次に歳出の主なものは、総務費に、基金積立金、自治公民館補助金、定住促進事業補助金等の各種補助金、情報通信基盤整備事業などの事業の取組で13億185万円を計上。民生費では、臨時福祉給付金給付事業、乳幼児、児童生徒及び高校生等の医療費助成事業等に28億6635万2千円を計上。衛生費では、予防接種委託及び任意予防接種助成、塵芥処理・し尿処理等の清掃費として6億9448万3千円を計上。

農林水産業費では青年就農給付金、農地耕作条件改善事業など4億9634万8千円を計上。商工費では商工業振興補助金、オールし

んとみ創生アピール事業補助金などの事業に9021万2千円を計上。土木費では、道路改修事業、橋りょう補修事業、町営住宅改修費等に7億250万1千円を計上。消防費では、津波避難タワー建設事業費、災害時備蓄品の更新などに3億8997万1千円を計上。教育費では、上新田小学校建設事業費、図書館運営事業などに10億1322万6千円を計上されています。

委員会審査における主な意見は次の通りであります。

- 基金を運用しての事業は、将来を見据えた計画的な運用を求める。
- 通信施設整備の普及について、町民に対し平等な情報サービスの提供ができるよう、広報活動の強化及び加入率向上に努めてもらいたい。